

三橋 貴 風

Kifu Mitsuhashi

[尺八奏者]

- ◆ 1968 : 尺八琴古流・佐々木操風氏に師事。
- ◆ 1972 : NHK邦楽技能者育成会第17期を卒業。 日本音楽集団団員となり海外公演を始め多くの演奏活動に参加する。
ヨーロッパ七カ国(72年)、東南アジア四カ国(74年)、オーストラリア、ニュージーランド・シドニーオペラハウス他(75年)、ヨーロッパ(78年 ロンドンクィーンエリザベスホール、NYカーネギーホール他)、東南アジア三カ国(80年)、ヨーロッパ三カ国(81年ライブツィヒ・ケヴァントハウス・オーケストラとの共演他)、フィンランド(83年クフモ音楽祭他)、ヨーロッパ四カ国(84年ケヴァントハウス・オーケストラ、ヘルシンキフィルと共演)、ベルギー(89年ユーロパリアンジャパン)、台湾(90年)等。
- ◆ 1974 : 尺八普化宗明暗蒼龍会・岡本竹外氏に師事。
- ◆ 1976 : パン・ムジーク・フェスティバル主催第一回現代邦楽演奏コンクール独奏部門第一位受賞。
- ◆ 1978 : 日本音楽集団団員として、音楽之友社賞・レミーマルタン賞受賞。
- ◆ 1980 : 「三橋貴風・第一回尺八リサイタル」により、昭和55年度文化庁芸術祭優秀賞受賞。
- ◆ 1981 : 「楽コンサート・No. 6」により、昭和56年大阪文化祭賞受賞。
- ◆ 1984 : オーストラリアで開かれたジャパンウィークに参加。 ブリスベンに於いてソロリサイタル。
トストロ・ポービッチ指揮イングリッシュ・シンフォニーオーケストラと共演。ニュージーランドで開催された「アジア太平洋フェスティバル」に招かれ連続リサイタル及びニュージーランド・シンフォニー・オーケストラと共演。
- ◆ 1985 : ロストロ・ポービッチ指揮フランス国営ラジオオーケストラ及び東独ベルリン国営ラジオ・オーケストラと共演。
- ◆ 1986 : フランス・アヴィニオンの「日本現代音楽週間」に招かれ、ほかにもパリ、ウィーン、ザルツブルグ、ケルンなどでリサイタルを行う。
ポルトガル、スペイン、ギリシャに於いてコンサート。
トルコで開かれたジャパン・フェスティバルに参加。
- ◆ 1987 : ニューヨークでソロリサイタルを行い、NYタイムズで好評を得る。
昭和62年度文化庁優秀舞台芸術公演を行う。
- ◆ 1988 : 韓国KBSより招かれ、韓国国内でコンサートツアーを行う。
ウィンダムヒル・レコードで自作品を収録。
- ◆ 1989 : 「三橋貴風尺八リサイタル」により、平成元年度文化庁芸術祭賞受賞。
ニュージーランド・シンフォニー・オーケストラの定期公演にソリストとして

招かれ、広瀬量平作曲「尺八とオーケストラのためのコンチェルト」を共演。

- ◆ 1990 : 日本音楽集団団員として、モービル音楽賞受賞。
- ◆ 1991 : 4月に若杉宏指揮東京都交響楽団と共に北米公演同行、カーネギーホールでの100周年記念コンサートシリーズにソリストとして出演。その後南米でリサイタルツアー。
9月にロンドンに於けるジャパン・フェスティバルの折BBCホールに於いて、また10月には韓国ソウルでの第17回パンムジークフェスティバルでリサイタルを行う。
- ◆ 1992 : 第10回中島健三音楽賞受賞。ソロCD「諸井誠 竹林奇譚」により平成三年度文化庁芸術作品賞を受賞。平成四年度横浜文化賞奨励賞を受賞。
セビリヤの万博に於いてパフォーマンスをコーディネート出演する。
フランス・コンフランの「日本音楽週間」に招かれリサイタルを行う。
T. I. M. E. のヨーロッパ公演に参加。
- ◆ 1993 : 日本ポルトガル友好450周年記念事業の一環としてリスボンのグルベンキアン・オーケストラにソリストとして招かれ、定期公演に参加。
民音インド縦断ツアーに参加。
ブルガリア・ヴァルナフェスティバルにソリストとして招かれる。
東京フィルハーモニー定期公演に於いて松尾祐孝作曲「独奏尺八とオーケストラの為のフォノスフェール I」を初演。
東京で「三橋貴風尺八古典の会」を開催。
- ◆ 1994 : 東京フィルハーモニーオーケストラのヨーロッパ公演にソリストとして参加。
松尾祐孝作曲「独奏尺八とオーケストラの為のフォノスフェール I」を大野和士の指揮により協演。
国際交流基金主催公演として北欧五カ国にリサイタルツアーを行う。
北京に於いて中国中央楽団と葉小鋼作曲「尺八とオーケストラの為の釈迦の沈黙」を協演。
- ◆ 1995 : 東欧三カ国（ポーランド・チェコ・ハンガリー）へ演奏旅行。
ルクセンブルグで開かれた、EUのジャパン・フェストに参加。
バンコクの国際交流基金事務所主催のリサイタルを行う。
ドイツ・イタリアへリサイタルツアーを行う。
東京で「三橋貴風尺八古典の会」を開催。
- ◆ 1996 : 武満徹作曲「ノヴェンバー ステップス」を神奈川フィルハーモニーと協演。
東京交響楽団と牧野由多可作曲「悲曲変容」を協演。
T. I. M. E. ヨーロッパ公演に参加。ネパール各地を演奏旅行。
パキスタンのラホール音楽祭に招かれて公演旅行を行う。
京都で「三橋貴風尺八リサイタル」を行う。
- ◆ 1997 : 大野和士指揮カールスルーエ・シンフォニー・オーケストラと松尾祐孝作曲「独奏尺八とオーケストラの為のフォノスフェール I」を共演。
ドイツのカールスルーエに於いてリサイタルを行う。

T. I. M. E. 北欧公演に参加。

武満徹作曲「ノヴェンバー ステップス」をロス・アンジェルスのコンコルディア・オーケストラと共演。

東京で「三橋貴風・吉村七重ジョイントリサイタル」を、また名古屋で「三橋貴風 尺八リサイタル」を開催。

- ◆ 1998 : 長野オリンピックの日本音楽集団記念公演に参加。「天平楽府」の北米ツアーに参加、国連本部等に於いてコンサートを行う。
京都に於いて金子仁美作曲「気配〜尺八とオーケストラのための」を世界初演。フランス及びイタリアヘリサイタルツアー、ユネスコ主催公演等を行う。
香港現代音楽祭でリサイタルを行う。 T. I. M. E. ロンドン公演に参加。
東南アジア三カ国に於いて「三橋貴風 尺八・箏レクチャーコンサート」を実施。
- ◆ 1999 : イタリア・トリノ市のオペラ座の招聘によりリサイタルを行う。「京都アンサンブル」パリ公演を行う。 岐阜サラマンカホール主催によるリサイタルを行う。
沖縄列島に於いて「トライアングル」コンサート・ツアーを実施する。 京都に於いて「京都アンサンブル」定期公演を行う。
- ◆ 2000 : 武満徹作曲「ノヴェンバー ステップス」を東京フィルハーモニー、東京交響楽団・札幌フィルハーモニーの各オーケストラと協演。 リリスホール主催「三橋貴風のおしゃべりコンサート」を年3回プロデュース。
デーモン小暮とジョイントライブを行う。 大阪の国立文楽劇場に於いて「アコヤ」をプロデュース、出演する。 デンマーク、ノルウェー、リトアニアヘリサイタルツアーを行う。
- ◆ 2001 : マレーシア・フィルハーモニーと「ノヴェンバー ステップス」をクアランムプールで協演。 東京フィルハーモニーと葉小鋼作曲「釈迦の涅槃」を改定初演。
JTアートホールに於ける「吉野直子の室内楽」及び「ギター山下和仁の世界」に出演。 地唄の福田千栄子とジョイントリサイタルツアーを行う。 J S C M World Music Days に於いて「三橋貴風とその仲間たち」を公演。
- ◆ 2002 : 日本フィルハーモニーと吉松隆作曲「F u g a k u」を東京で世界初演。
金沢市で岩城宏之指揮のアンサンブル金沢と一柳慧作曲「音に還る」を世界初演。
コソボ自治区ヘリサイタルツアーを行う。 岐阜サラマンカホール主催のリサイタルを行う。 一柳慧プロデュース「千年の響」ヨーロッパ公演を行う。
イタリア・ルーマニア・ドイツヘリサイタルツアーを行う。
- ◆ 2003 : ニューヨーク・ジャパソサエティ主催による「古典」及び「現代音楽」の連続リサイタルを行う。 イタリア及びルーマニアヘリサイタルツアーを行う。
イタリア・トリノ市に於いてR A I オーケストラと若杉弘指揮・武満徹作曲の「ノヴェンバー ステップス」を協演。 東京室内歌劇場のロシア公演で、入野義朗作曲「曽根崎心中」を協演。
- ◆ 2004 : 大阪いずみホールに於いて笛の赤尾美千子、箏の吉村七重とジョイントリサイタルを行う。 紀尾井ホール主催「新竹取物語」の音楽監督と演奏を務める。
オーストリア・ドイツ・ロシアヘリサイタルツアーを行う。

ケント・ナガノ指揮によりベルリン州立歌劇場のタケミツ・プロジェクト「マイ・ウェイ・オブ・ライフ」に於いて「ノヴェンバー ステップス」を6回公演。
メキシコのモーレア音楽祭に招かれリサイタルを行う。

- ◆ 2005 : ケント・ナガノ指揮によりパリ・シャトレ座のタケミツ・プロジェクト「マイ・ウェイ・オブ・ライフ」に於いて「ノヴェンバー・ステップス」を4回公演。
ロシア極東のハバロフスク及びウラジオストックに於いてリサイタルを行う。
東京に於いて「マイ・ウェイ・オブ・ライフ」を2回公演。 アメリカ・ボストン市に於いて「ノヴェンバー・ステップス」を公演。 メキシコのセルヴァンティノー・フェスティヴァルに招かれリサイタルを行う。
- ◆ 2006 : 岩城宏之指揮により京都市交響楽団と「ノヴェンバー・ステップス」を協演。
現代音楽協会主催の尺八フェスティヴァルをコーディネート、出演。 韓国でリサイタルツアーを行う。 東京でのリサイタル「三橋貴風・尺八空間曼陀羅」を開催。 ブルガリアで公演旅行を行う。
- ◆ 2007 : メキシコシティー音楽祭に招かれ、パーカッショングループ「タンブッコ」との共演及びリサイタルを行う。
ISC香港フェスティヴァルに招かれ公演。
東京でのリサイタル「三橋貴風 尺八空間曼陀羅」を開催。
- ◆ 2008 : 若杉弘指揮のオペラ「黒船」に出演。
一柳慧プロデュース「千年の響」によりNYカーネギーホールで公演。
シドニーの世界尺八フェスティヴァルに招かれ公演。
国際交流基金の主催公演により中南米4カ国で12回の公演を行う。
チェコのヨーロッパ尺八ウィークに招かれ公演。
韓国に招かれ公演。 また台湾でコンサート及び尺八教授を行う。
- ◆ 2009 : 自身のプロデュースによる「デーモン小暮の邦楽維新 Collaboration」がシリーズ10周年を迎える。現在までに計28シリーズ、54回の公演を行う。
韓国で尺八ワークショップを行う。
カナダ・バンクーバーへ公演旅行を催す。
「三橋貴風 尺八本曲 空間曼陀羅 恨（ハン）の軌跡」により、平成21年度文化庁芸術祭大賞を個人として受賞。
- ◆ 2010 : 文化庁文化交流使としてブラジル及び韓国で活動を行う。
平成21年度文化庁芸術選奨文部科学大臣賞を受賞。
上海万博に於いてパフォーマンスを行う。
国立劇場の主催公演「尺八の会」に参加。
平成22年度横浜文化賞を受賞。
タケミツ・メモリアルホールで行われた「尺八の潮流」をプロデュースし出演。
サイトウキネン・オーケストラと共に松本市及びN. Y. カーネギーホールに於いて武満徹作曲「ノヴェンバー・ステップス」を協演。
- ◆ 2011 : チェコに公演旅行を行う。
韓国慶州フェスティヴァルに参加。

インドネシアでリサイタルツアーを行う。

平成 23 年度紫綬褒章を受章。

◆ 2012

皇居に於ける「歌会始」の儀に参列をする。

「神奈川フィル×和楽器 スクランブル/ルーレット@厚木」をプロデュースし、武満徹作曲「ノヴェンバー・ステップス」を連日協演。

アメリカ・ワシントン州に公演旅行を行う。

新ユニット「夢幻華紋」をプロデュースし公演を行う。

東京でのリサイタル「三橋貴風 尺八本曲 空間曼陀羅」を開催。

ソニーシティ大崎のソニー（株）H A V 事業部に於いて演奏と公演を行う。

◆ 2013

ロンドンに於いて大野和士指揮 BBC 交響楽団と武満徹作曲「ノヴェンバー・ステップス」を協演。

「神奈川フィル×和楽器 和洋/スクランブル発信@小田原」をプロデュースし、廣瀬量平作曲「尺八とオーケストラの為のコンチェルト」を協演。

チェコのプラハに於ける「ヨーロッパ尺八フェスティバル」にゲストとして参加。

京都の東寺に於ける音楽イベント「音舞台」に参加、TV収録を行う。

横浜の新ホール「みどりアートパーク」の柿落とし公演のリサイタルを行う。

韓国ソウルに於ける作曲家金大成の作品展にゲストとして参加。

アンサンブル金沢の初演作品に参加。

東京でのリサイタル「三橋貴風 尺八本曲 空間曼陀羅」を開催。

◆ 2014

大野和士指揮のバルセロナ・シンフォニーと武満徹作曲「ノヴェンバー・ステップス」を3日間連続公演。

横浜“ひまわりの郷ホール”主催公演「三橋貴風 月下幽玄」を行う。

みなとみらいホール主催「デーモン閣下の邦楽維新 Collaboration」がプロデュース15周年を迎える。

フランス国立リヨンオーケストラと武満徹作曲「ノヴェンバー・ステップス」をリヨン、モナコ、ジュネーブで連続公演。

日本コロムビア（株）より発売の3枚組CD「所傳 三谷清攬 三橋貴風」が平成26年度文化庁芸術祭優秀賞を受賞。

◆ 2015

大阪音楽大学客員教授に就任。

◎ 現在

尺八琴古流大師範。琴古流尺八貴風会家元。日本三曲協会会員。琴古流協会会員。
“尺八ゾリステン” “日本音楽集団” メンバー。

国内外でのリサイタルは計150回以上。

また2000年より邦楽啓蒙プロジェクト“デーモン小暮の邦楽維新

Collaboration”をプロデュース展開中。現在までに40シリーズ、69公演を行う。

普及用の合成樹脂製の尺八「NOBLE管」を開発、特許第4010979号を取得。
琉球音楽の為の新しい尺八「うちな一尺八」を開発、実用新案第3132504号を取得。